2027

一般選抜要項

学 芸 学 部
総合政策学部

津田塾大学

入試課

〒187-8577 東京都小平市津田町2-1-1

TEL. 042-342-5120

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

津田塾大学が求める学生および津田塾大学の理念

津田塾大学は、深い知性と豊かな人間性を兼ね備え、自立して社会に貢献できる「オールラウンドな女性」の育成を目指しています。創立以来、幅広く確かな教養に裏打ちされた知見と実践力をもって、リーダーシップを発揮できる女性を輩出してきました。本学では、このような建学の理念に共感し、世界のさまざまな問題に関心をもち、主体的に学ぼうとするバイタリティ溢れる学生を求めています。

学芸学部

学芸学部が求めているのは、さまざまな問題に取り組むために必要な知識と思考力をもち、自分の考えを自分の言葉で的確に表現できる創造性に富む学生です。

学芸学部では、人間としてより自由に生きるための学問、学生一人ひとりの個性と自主性の尊重をその教育理念の根幹に据えています。男女共同参画が求められる時代において、多様でグローバルな課題に対してイニシアティブを発揮しつつ、地域社会と国際社会の双方で貢献できる女性を求めます。

英語英文学科

英語英文学科では、高度な英語力を修得し、幅広い学識と専門性をもって地域社会と国際社会に貢献できる人材の育成を目指しています。世界の多様な諸相を「英語で学ぶ」ことを基盤に、総合的な英語の運用能力の向上を目的とした英語教育ならびに専門領域におけるテキスト分析や論理的思考、表現力の鍛錬を通して、深い専門性、思考力、教養を培います。言葉の力に優れ、広い視野に立った世界への関心と、社会に貢献する意欲をもつ学生を求めています。

＜知識・理解＞

広く世界の様相を理解していくために日英語のテキストを広く深く読む力とともに、主として英語圏の言語・文化・社会などについて総合的に探求するために、地理、歴史や現代社会に関する幅広い知識が必要です。とりわけ「世界史」と「日本史」の学習は重要です。さらに、論理的な考察力を培うために、「数学」などの基礎的知識ならびに理解力を身につけていることが望まれます。

＜技能・表現＞

英語英文学科におけるリベラル・アーツ教育の基本となるのは、日本語でも英語でも自分の考えを論理的に構築し、それを的確に表現する力です。文章を読み解き、自分の考えを的確に表すことができるための「国語」の力は必須です。加えて、読む、書く、話す、聞く力や、語彙力、文法力など、総合的な英語能力が重視されます。

＜関心・意欲・態度＞

多様な言語や文化の問題に関心を深め、異なる価値観を理解し受容する柔軟な態度と、読書などを通して幅広い教養とともに専門知識を積極的に追求し、学ぼうとする意欲が期待されます。また、授業に向けて主体的に取り組み、自らリサーチし、発表や議論に積極的に参加する姿勢が求められます。

＜思考・判断＞

世界の多様な様相を理解し、言語・文化・社会などにおけるさまざまな問題を見出し、それに関して集めた情報を整理して、自分の考えを導き出す思考力が求められます。さらに、目的や状況等に応じて互いの考えを伝えあい、多様な考えを理解し、他者との関わりのなかで主体的に判断することが期待されます。

国際関係学科

国際関係学科では、英語および第二外国語の修得に裏付けられた広い知識をもとに、国際的に活躍できる人材の育成を目指しています。現代世界の諸事象に深い関心をもち、問題点を見つけ出す能力、さまざまな情報を自分なりの観点によって整理し統合していく力、問題を多角的に考察し、その結果を自分の言葉で説明できる表現力や対話の力を培うことを重視しており、そのような力を伸ばしたい学生を求めています。

＜知識・理解＞

歴史的な視野に立って考察する姿勢を身につけるために「世界史」、「日本史」、あるいは論理的な考察力をつけるために「数学」などの十分な理解が重要となります。

＜技能・表現＞

文章を読み解き、自分の考えを的確に表すことができるための「国語」の力は必須です。入学後の伝統と実績ある、レベルの高い英語教育を受講するためにも高等学校で学ぶ「英語」がしっかりと身についていることが求められます。

＜関心・意欲・態度＞

広く国内外の事象に興味をもち、異なる文化、背景にも広く開かれた態度をもつこと、新聞や本を日常的に読み深く思考する習慣をもつこと、さまざまな人と接し、豊かな体験をしていること、などが重要です。

＜思考・判断＞

柔軟な思考力、深く物事を考えようとする力、判断に必要な材料を的確に探索し、主体的に判断しようとする力が求められます。

多文化・国際協力学科

多文化・国際協力学科では、新しい局面を迎えた国内外のさまざまな問題に対し、現状分析を踏まえ、当事者意識と強い責任感をもった「真の貢献」ができる女性の育成を目指しています。社会構造や文化の違いが引き起こしている問題、国際協力・国際援助が抱える問題等、現代社会において解決すべき問題は多種多様です。これらの問題に対し、１年次の基礎セミナーを経て、２年次からのフィールドワークや密度の濃い３年間のセミナー活動をとおして培われた高度の専門知識と分析力を駆使しながら、よりよい「共生型」社会の実現に向けての新しいアプローチを提案できるようになることを重視し、そのような力を伸ばしたい学生を求めています。

＜知識・理解＞

世界の現場で起きていることの理解の基礎となる「世界史」、歴史を踏まえたフィールド理解のための「日本史」、論理的な力をつけるための「数学」などの十分な理解が重要となります。

＜技能・表現＞

様々な問題に対処するために、的確にそして深く読み、自らの言葉で書き、表現し、対話するために「国語」の力は必須です。津田塾の伝統ある高レベルの英語教育を受けていくためには、高校までにしっかり基礎の「英語」力をつけておくことが重要です。

＜関心・意欲・態度＞

「それぞれの場でどのようにあるべきか」という当事者意識と責任感の強さを持ち、変革を担うことに意欲があること、本を読む習慣が身についていること、深く思考する態度、異なる経験への開かれた態度などが望まれます。

＜思考・判断＞

現代社会に創起するさまざまな問題、日々の共同生活における多くの課題、それらに対処するための判断は、的確で、早くなされる必要があることが多いでしょう。その場その場の判断が的確であるために、鍛えられるべきは、平素からの深く考える習慣と、自らの心身の状態の客観的な観察です。多文化・国際協力学科では、この的確な判断と深い思考を目指す人を求めます。

数学科

（一般選抜、学校推薦型選抜、特別入試、社会人）

数学科では数学を通して「ものの見方・考え方」を身につけ、豊かな判断力を備えた人を育むことを目標としており、高等学校で学習すべき数学に対する基本的な理解力、計算力、応用力、そして語学力をもった熱意ある人を求めています。

＜知識・理解＞

高等学校の「数学」の内容を理解していることが必要です。

＜技能・表現＞

学修を効率的に進めるために、コンピュータの基本操作に慣れていること、十分な日本語能力と論理的思考力が必要です。専門書の理解のために高等学校の「英語」を十分に習得していることも求められます。

＜関心・意欲・態度＞

人権・人格を尊重し、リーダーシップをもって、さまざまな背景の人たちと協調しうる国際性をもつことが望まれます。また、さまざまな現象に内在する数学的な構造に興味をもち続けることが望まれます。

＜思考・判断＞

基本的な定義や公式の導き方を理解し、問題に応じて適切に解答できる思考力、判断力が求められます。

情報科学科

情報科学科では、津田塾大学の建学の精神に沿って、情報科学の学修と研究に取り組みたいと考える学生を求めます。大学で情報科学を学ぶためには、高等学校において「英語」と「数学」の基礎学力を確実に身につけておくことが望まれます。「英語」は情報通信技術の発展によりグローバル化が進む現代では世界の共通言語としてますます重要になっています。「数学」はその知識が直接情報科学に役立つだけでなく、数学的・論理的なものの考え方自体が情報科学全体にとって非常に重要です。どちらもが入学試験において重視されます。また、大学は「ともに学び合う場」でもあります。お互いの価値観を尊重し合い、研鑽する精神を尊ぶ学生を歓迎します。

＜知識・理解＞

「数学」と「英語」を重視した入学試験を実施します。「数学」については、高等学校の数学の内容を十分に理解していることが望まれます。「英語」については、高等学校卒業までの範囲において、読む、書く、話す、聞く、の基礎的な能力を身につけていることが望まれます。

＜技能・表現＞

授業における発表・議論やレポートの作成を行うことができる日本語能力が求められます。

＜関心・意欲・態度＞

グローバル化する高度情報化社会に貢献できる情報科学のプロフェッショナルとなるために、以下の２点を備えていることが求められます。

１．コンピュータなどのテクノロジーそのものやその応用への興味

２．多様な人々と良好な関係を構築し、協働できるコミュニケーション能力

＜思考・判断＞

問題を論理的に考え、解決を図ろうとする思考力・判断力が求められます。

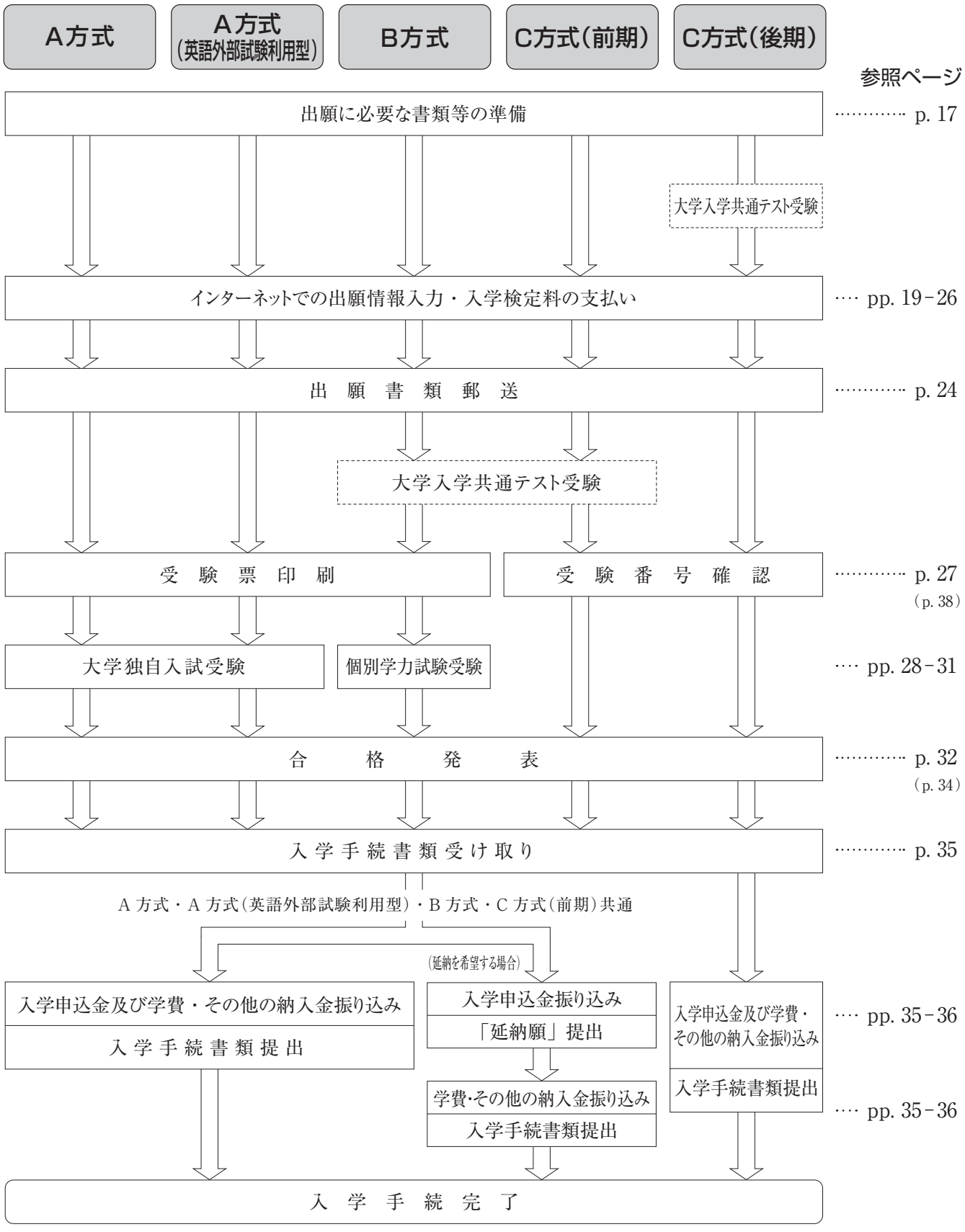
総合政策学部

総合政策学科

津田塾大学総合政策学部総合政策学科は、現代社会が抱える課題の解決に取り組み、より良い社会の仕組みをつくりだすことのできる、リーダーシップを備えた女性を育成することを目指しています。とりわけそこで重視されるのは、社会の諸相を正確に把握し、問題の所在や解決すべき課題を的確に抽出できる認識力と分析力、根拠や条件に基づいて現実的な課題解決方法をねばり強く探求していく思考力、主体的に課題解決に取り組みその解決策を実行するための行動力、他者とのあいだで合意を形成し共通のルールをつくりだすことのできる実践的な英語力と高度なコミュニケーション能力、です。こうした能力を養うために、総合政策学部総合政策学科では次のような意欲と学力をもった入学者を求めます。

・現代社会が抱えるさまざまな課題への関心と、それを解決しようとする意欲
・旺盛な知的好奇心と行動力
・自らの能力を高めるために主体的に学び続ける意志
・論理的に考え、表現する力
・英語で聞き、話し、読み、書くための語彙・文法の基礎力、並びにそれに基づく英語コミュニケーション力
・自らの生きる社会や時代のありようを理解するための歴史的・地理的・文化的知識
・データ分析の土台となる基礎的な数理的思考力

出願から入学手続まで


A方式
A方式（英語外部試験利用型）
B方式
C方式（前期）
C方式（後期）
参照ページ
出願に必要な書類等の準備
…… p. 17
大学入学共通テスト受験
インターネットでの出願情報入力・入学検定料の支払い
…… pp. 19－26
出願書類郵送
…… p. 24
大学入学共通テスト受験
受験票印刷
受験番号確認
…… p. 27
（p. 38）
大学独自入試受験
個別学力試験受験
…… pp. 28－31
合格発表
…… p. 32
（p. 34）
入学手続書類受け取り
…… p. 35
A方式・A方式（英語外部試験利用型）・B方式・C方式（前期）共通
（延納を希望する場合）
入学申込金及び学費・その他の納入金振り込み
入学手続書類提出
入学申込金振り込み
「延納願」提出
学費・その他の納入金振り込み
入学手続書類提出
入学申込金及び学費・その他の納入金振り込み
入学手続書類提出
…… pp. 35－36
…… pp. 35－36
入学手続完了

学芸学部（略称：学芸）

■英語英文学科　■国際関係学科　■多文化・国際協力学科
■数学科　■情報科学科

総合政策学部（略称：総合）

■総合政策学科

入学試験の日程

A方式　大学独自入試

学部・学科	募集人員	出願期間	試験日	試験会場	合格発表日	入学手続締切日
(学芸) 英語英文学科	75人	2027年 1月4日(月) ～ 1月22日(金) ［消印有効］	2月5日(金)	小平キャンパス (東京都小平市)・ 千駄ヶ谷キャンパス (東京都渋谷区)	2月16日(火)	2月22日(月) ［消印有効］ 延納の場合の最終手続締切日 3月25日(木) ［消印有効］
(学芸) 多文化・国際協力学科	40人					
(学芸) 数学科	20人					
(学芸) 情報科学科	20人					
(学芸) 国際関係学科	55人		2月6日(土)			
(総合) 総合政策学科	35人		2月7日(日)			

＊英語英文学科と多文化・国際協力学科の外国語、国語、地理歴史または数学は、ともに同一の問題を使用します。併願は可能です。ただし、選択科目については同じ科目を選択してください。
＊数学科と情報科学科の数学、外国語は、ともに同一の問題を使用します。併願は可能です。
＊試験が同日同時間に行われるため、英語英文学科と数学科、英語英文学科と情報科学科、多文化・国際協力学科と数学科、多文化・国際協力学科と情報科学科の組み合わせは併願できません。
＊A方式とA方式（英語外部試験利用型）は同一の試験日に同一の問題を使用します。同一学科との併願も可能です。ただし、選択科目については同じ科目を選択してください。
＊A方式の千駄ヶ谷キャンパス会場（東京都渋谷区）には試験定員があります。千駄ヶ谷キャンパス会場を選択した場合でも、志願状況により、小平キャンパス会場（東京都小平市）での受験となります。試験会場は**受験票で指定されます**ので、指定された会場で受験してください。**指定された試験会場以外では、いかなる理由があっても受験できません。**
＊2027年度一般選抜A方式については、小平キャンパス会場、千駄ヶ谷キャンパス会場で実施します。

A方式（英語外部試験利用型）　大学独自入試＋英語外部試験

学部・学科	募集人員	出願期間	試験日	試験会場	合格発表日	入学手続締切日
(学芸) 英語英文学科	10人	2027年 1月4日(月) ～ 1月22日(金) [消印有効]	2月5日(金)	小平キャンパス (東京都小平市)・千駄ヶ谷キャンパス (東京都渋谷区)	2月16日(火)	2月22日(月) [消印有効] 延納の場合の最終手続締切日 3月25日(木) [消印有効]
(学芸) 多文化・国際協力学科	5人					
(学芸) 数学科	2人					
(学芸) 情報科学科	2人					
(学芸) 国際関係学科	10人		2月6日(土)			
(総合) 総合政策学科	5人		2月7日(日)			

＊英語英文学科と多文化・国際協力学科の国語、地理歴史または数学は、ともに同一の問題を使用します。併願は可能です。ただし、選択科目については、同じ科目を選択してください。
＊数学科と情報科学科の数学はともに同一の問題を使用します。併願は可能です。
＊試験が同日同時間に行われるため、英語英文学科と数学科、英語英文学科と情報科学科、多文化・国際協力学科と数学科、多文化・国際協力学科と情報科学科の組み合わせは併願できません。
＊A方式とA方式（英語外部試験利用型）は同一の試験日に同一の問題を使用します。同一学科との併願も可能です。ただし、選択科目については、同じ科目を選択してください。
＊A方式(英語外部試験利用型)の千駄ヶ谷キャンパス会場(東京都渋谷区)には試験定員があります。千駄ヶ谷キャンパス会場を選択した場合でも、志願状況により、小平キャンパス会場（東京都小平市）での受験となります。試験会場は**受験票で指定されます**ので、指定された会場で受験してください。**指定された試験会場以外では、いかなる理由があっても受験できません。**
＊2027年度一般選抜A方式（英語外部試験利用型）については、小平キャンパス会場、千駄ヶ谷キャンパス会場で実施します。

B方式　大学入学共通テスト＋本学個別学力試験

学部・学科	募集人員	出願期間	個別学力試験試験日	個別学力試験試験会場	合格発表日	入学手続締切日
(学芸) 英語英文学科	20人	2027年 1月4日(月) ～ 2月18日(木) ［消印有効］	2月28日(日)	小平キャンパス (東京都小平市)	3月8日(月)	3月15日(月) ［消印有効］ 延納の場合の最終手続締切日 3月25日(木) ［消印有効］
(学芸) 国際関係学科	20人					
(学芸) 多文化・国際協力学科	10人					
(学芸) 数学科	5人					
(学芸) 情報科学科	3人					

＊令和9年度大学入学共通テストを受験してください。
＊国際関係学科と多文化・国際協力学科の個別学力試験(小論文)は、同一の問題を使用します。併願は可能です。
＊数学科と情報科学科の個別学力試験(数学)は、同一の問題を使用します。併願は可能です。
＊英語英文学科と数学科、英語英文学科と情報科学科は個別学力試験が同日同時間に行われるため、併願はできません。
＊2027年度一般選抜B方式については、小平キャンパス会場のみで実施します。

C方式（前期）　大学入学共通テストのみで選考

学部・学科		募集人員	出願期間	試験日	試験会場	合格発表日	入学手続締切日
(学芸) 英語英文学科	3教科型	15人	2027年 1月4日(月) ～ 1月15日(金) ［消印有効］	大学入学共通テスト 1月16日(土)・17日(日)	大学入試センターが指定する試験場	2月16日(火)	2月22日(月) ［消印有効］ 延納の場合の最終手続締切日 3月25日(木) ［消印有効］
	4教科型	15人					
(学芸) 国際関係学科	3教科型	30人					
	4教科型	15人					
(学芸) 多文化・国際協力学科	3教科型	5人					
(学芸) 数学科	3教科型	5人					
(学芸) 情報科学科		10人					
(総合) 総合政策学科	3教科型	10人					

＊学科にかかわらず併願可能です。英語英文学科、国際関係学科の３教科型と４教科型も併願は可能です。

C方式（後期）　大学入学共通テストのみで選考

学部・学科		募集人員	出願期間	試験日	試験会場	合格発表日	入学手続締切日
(学芸) 英語英文学科	5科目型	5人	2027年 1月18日(月) ～ 3月8日(月) ［消印有効］	大学入学共通テスト 1月16日(土)・17日(日)	大学入試センターが指定する試験場	3月18日(木)	3月25日(木) ［消印有効］
(学芸) 数学科	2教科型	3人					
(総合) 総合政策学科	4教科型	10人					
	2教科型	10人					

＊学科にかかわらず併願可能です。総合政策学科の４教科型と２教科型も併願は可能です。

一般選抜要項［A方式・A方式(英語外部試験利用型)・B方式・C方式共通］

■学芸学部　　■総合政策学部

出願資格　女子で、以下の要件のいずれかを満たす者。B方式及びC方式にあっては、女子で、大学入学共通テストにおいて本学が指定する科目を受験した者のうち、以下の要件のいずれかを満たす者。

1．高等学校または中等教育学校を卒業した者及び2027年３月卒業見込みの者
2．通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2027年３月修了見込みの者
3．学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2027年３月31日までにこれに該当する見込みの者

試験日・試験時間割

A方式

学部・学科	試　験　日	試験時間割
(学芸) 英語英文学科	2027年２月５日(金)	国　語　10：00～11：20 地歴または数学　13：00～14：00 英　語　14：40～16：20
(学芸) 多文化・国際協力学科		
(学芸) 数　学　科		数　学　10：00～11：30 英　語　13：00～14：20
(学芸) 情報科学科		
(学芸) 国際関係学科	2027年２月６日(土)	国　語　10：00～11：20 地歴または数学　13：00～14：00 英　語　14：40～16：20
(総合) 総合政策学科	2027年２月７日(日)	国　語　10：00～11：20 英　語　13：00～14：30

A方式（英語外部試験利用型）

A方式と同じ試験問題を使用しますが、「英語」の試験は課されません。

学部・学科	試　験　日	試験時間割
(学芸) 英語英文学科	2027年２月５日(金)	国　語　10：00～11：20 地歴または数学　13：00～14：00
(学芸) 多文化・国際協力学科		
(学芸) 数　学　科		数　学　10：00～11：30
(学芸) 情報科学科		
(学芸) 国際関係学科	2027年２月６日(土)	国　語　10：00～11：20 地歴または数学　13：00～14：00
(総合) 総合政策学科	2027年２月７日(日)	国　語　10：00～11：20

B方式

学部・学科	個別学力試験日	試験時間割	
(学芸) 国際関係学科	2027年 2 月28日（日）	小論文	10：00～12：00
(学芸) 多文化･国際協力学科			
(学芸) 英語英文学科		英　語	13：30～15：30
(学芸) 数　学　科		数　学	13：30～15：00
(学芸) 情報科学科			

※令和９年度大学入学共通テストを受験してください。

C方式

本学の個別学力試験はありません。令和９年度大学入学共通テストを受験してください。

試験科目・配点

試験教科・科目、配点は以下のとおりです。１科目以上の欠席科目があった場合は、合否判定の対象外となります。

A方式　大学独自入試

学部・学科	教　科	科　目（出題範囲）	配点	計
(学芸) 英語英文学科	外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	200点	400点
	国語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語 ※古文、漢文の独立問題は出題しない。	100点	
	地理歴史または数学	①世界史：歴史総合、世界史探究 ②日本史：歴史総合、日本史探究 ③数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル） ①②③から１科目選択	100点	
(学芸) 国際関係学科	外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	200点	400点
	国語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語 ※古文、漢文の独立問題は出題しない。	100点	
	地理歴史または数学	①世界史：歴史総合、世界史探究 ②日本史：歴史総合、日本史探究 ③数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル） ①②③から１科目選択	100点	
(学芸) 多文化･国際協力学科	外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	200点	400点
	国語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語 ※古文、漢文の独立問題は出題しない。	100点	
	地理歴史または数学	①世界史：歴史総合、世界史探究 ②日本史：歴史総合、日本史探究 ③数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル） ①②③から１科目選択	100点	
(学芸) 数　学　科	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）	200点	300点
	外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ	100点	
(学芸) 情報科学科	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）	180点	300点
	外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ	120点	
(総合) 総合政策学科	外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	150点	250点
	国語	現代の国語、言語文化 ※古文、漢文の独立問題は出題しない。	100点	

●英語英文学科と多文化・国際協力学科の外国語、国語、地理歴史または数学は、ともに同一の問題を使用します。併願は可能です。ただし、選択科目については、同じ科目を選択してください。
●数学科と情報科学科の数学、外国語はともに同一の問題を使用します。併願は可能です。
●A方式とA方式（英語外部試験利用型）は同一の試験日に同一の問題を使用します。同一学科との併願も可能です。ただし、選択科目については、同じ科目を選択してください。
●英語英文学科、国際関係学科、多文化・国際協力学科の選択科目においては、難易度による有利・不利の差が生じないよう、選択科目間の得点調整を行います。
●記述式問題を含みます。

A方式（英語外部試験利用型）　大学独自入試＋英語外部試験

【A方式（英語外部試験利用型）の出願基準および加点基準について】

A方式（英語外部試験利用型）は、本学独自の記述式試験および英語外部試験の成績により合否を判定します。A方式（英語外部試験利用型）の記述式試験はA方式と同じ試験問題を使用しますが、「英語」の試験は課されません。下記のような出願基準、加点基準があります。

●出願基準

出願締切日から遡って２年以内に受験した英語外部試験のスコアが右表の出願基準のいずれかを満たしていることにより、出願することができます。

ただし、実用英語技能検定（英検）については、出願締切日から遡って２年以内に二次試験を受験したものを有効とします。

・英検については、２級以上の試験の４技能のCSE2.0スコアが必要です。**各級の合格・不合格ではなく、CSE2.0スコアが基準**となります。従来型・S-CBT・S-Interviewいずれも対象とします。
・TEAPについては、**同一試験日のスコアのみ有効**とします。

試験の種類	出願基準	加点基準Ⅰ	加点基準Ⅱ
実用英語技能検定（英検）（４技能のCSE2.0スコア）	1950以上（２級以上）	2124（２級以上）	2300（２級以上）
TEAP	225以上	267	309

●加点基準

右表のとおり、加点基準に基づいて総合点に加点します。加点基準ⅠとⅡの両方を満たしている場合は、Ⅱのみを適用します。国際関係学科及び数学科については､加点はありません｡加点の対象は､A方式（英語外部試験利用型）のみで、A方式との併願の場合でも、**A方式（英語外部試験利用型）の入試結果にのみ加点されます。**

学　科	加点基準Ⅰ	加点基準Ⅱ
英語英文学科	20	40
国際関係学科	—	—
多文化・国際協力学科	20	40
数学科	—	—
情報科学科	10	20
総合政策学科	20	40

学部・学科	教　科	科　目（出題範囲）	配点	計
（学芸）英語英文学科	国語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語 ※古文、漢文の独立問題は出題しない。	100点	100点（注）
	地理歴史または数学	①世界史：歴史総合、世界史探究 ②日本史：歴史総合、日本史探究 ③数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル） ①②③から１科目選択	100点	
（学芸）国際関係学科	国語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語 ※古文、漢文の独立問題は出題しない。	100点	200点
	地理歴史または数学	①世界史：歴史総合、世界史探究 ②日本史：歴史総合、日本史探究 ③数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル） ①②③から１科目選択	100点	
（学芸）多文化･国際協力学科	国語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語 ※古文、漢文の独立問題は出題しない。	100点	200点
	地理歴史または数学	①世界史：歴史総合、世界史探究 ②日本史：歴史総合、日本史探究 ③数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル） ①②③から１科目選択	100点	

(学芸) 数　学　科	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、 数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）	200点	200点
(学芸) 情報科学科	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、 数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）	180点	180点
(総合) 総合政策学科	国語	現代の国語、言語文化 ※古文、漢文の独立問題は出題しない。	100点	100点

（注）英語英文学科は国語、選択科目（地理歴史または数学）のうち、**高得点の科目の得点を合否判定に利用します。**必ず国語、選択科目（地理歴史または数学）の**両方を受験してください。**欠席科目があった場合は、合否判定の対象外となります。

●英語英文学科と多文化・国際協力学科の国語、地理歴史または数学は、ともに同一の問題を使用します。併願は可能です。ただし、選択科目については、同じ科目を選択してください。
●数学科と情報科学科の数学はともに同一の問題を使用します。併願は可能です。
●A方式とA方式（英語外部試験利用型）は同一の試験日に同一の問題を使用します。同一学科との併願も可能です。ただし、選択科目については、同じ科目を選択してください。
●英語英文学科の国語、選択科目においては、難易度による有利・不利の差が生じないよう、科目間の得点調整を行います。
●国際関係学科、多文化・国際協力学科の選択科目においては、難易度による有利・不利の差が生じないよう、選択科目間の得点調整を行います。
●記述式問題を含みます。

B方式　大学入学共通テスト＋本学個別学力試験

学部・学科	教　科	大学入学共通テストの利用科目	配点	個別学力試験	配点	計
(学芸) 英語英文学科	外国語	『英語』（＊1）	100点	英語（＊4）	200点	500点
	国語	『国語』（＊2）	100点			
	地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『地理総合／歴史総合／公共』（＊3） から1科目	100点			
	公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』（＊3）（再掲）				
	数学	『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』				
(学芸) 国際関係学科	外国語	『英語』（＊5）、『ドイツ語』（＊2）、『フランス語』（＊2）、 『中国語』（＊2）、『韓国語』（＊2） から1科目	100点	小論文 ［英語の理解力を必要とする］	300点	600点
	国語	『国語』（＊2）	100点			
	地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』 から1科目	100点			
	公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』				
	数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』				
(学芸) 多文化・国際協力学科	外国語	『英語』（＊5）、『ドイツ語』（＊2）、『フランス語』（＊2）、 『中国語』（＊2）、『韓国語』（＊2） から1科目	100点	小論文 ［英語の理解力を必要とする］	300点	600点
	国語	『国語』（＊2）	100点			
	地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』 から1科目	100点			
	公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』				
	数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』				
(学芸) 数　学　科	外国語	『英語』（＊6）	200点	数学（＊7）	300点	700点
	数学	『数学Ⅰ、数学A』	100点			
		『数学Ⅱ、数学B、数学C』	100点			

<table>
<tr><td rowspan="8">（学芸）
情報科学科</td><td>外国語</td><td>『英語』（＊８）</td><td></td><td>200 点</td><td rowspan="8">数学（＊７）</td><td rowspan="8">300点</td><td rowspan="8">800点</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数学</td><td>『数学Ⅰ、数学A』</td><td></td><td>100 点</td></tr>
<tr><td>『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td><td></td><td>100 点</td></tr>
<tr><td>国語</td><td>『国語』（＊９）</td><td rowspan="5">から１科目</td><td rowspan="5">100 点</td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td>『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、
『地理総合／歴史総合／公共』（＊３）</td></tr>
<tr><td>公民</td><td>『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』（＊３）（再掲）</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（＊10）、
『物理』、『化学』、『生物』、『地学』</td></tr>
<tr><td>情報</td><td>『情報Ⅰ』</td></tr>
</table>

●大学入学共通テストの成績、本学個別学力試験の成績及び調査書を使用し、総合的に判定します。
●大学入学共通テスト利用科目の選択科目について２科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に利用します。ただし、情報科学科は、「国語」、「地理歴史、公民」の第１解答科目、「理科」の第１解答科目、「情報」のうち高得点の科目を合否判定に利用します。
●国際関係学科と多文化・国際協力学科の個別学力試験（小論文）は同一の問題を使用します。併願は可能です。
●数学科と情報科学科の個別学力試験（数学）は、同一の問題を使用します。併願は可能です。
●記述式問題を含みます。
（＊１）外国語『英語』はリスニングを含みます。リーディングの得点（100 点）とリスニングの得点（100 点）の合計点（200 点）を本学の配点 100 点に換算して利用します。
（＊２）大学入学共通テストの得点（200 点）を本学の配点 100 点に換算して利用します。
（＊３）『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」、「公共」）のうち、いずれか２科目（「地理総合」及び「歴史総合」、「地理総合」及び「公共」、「歴史総合」及び「公共」）の内容の問題を選択解答。
（＊４）A方式英語英文学科「外国語」の出題範囲と同じ。
（＊５）外国語『英語』はリスニングを含みます。リーディングの得点（100 点）を 80 点に換算し、リスニングの得点（100 点）を 20 点に換算したものを加えて計 100 点として利用します。
（＊６）外国語『英語』はリスニングを含みます。
（＊７）出題範囲は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）。
（＊８）外国語『英語』はリスニングを含みます。リーディングの得点（100 点）を 160 点に換算し、リスニングの得点（100 点）を 40 点に換算したものを加えて計 200 点として利用します。
（＊９）『国語』は「近代以降の文章」のみを利用します。大学入学共通テストの得点（110 点）を本学の配点 100 点 に換算して利用します。
（＊10）『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合においては、出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）のうち、いずれか２科目の内容の問題を選択解答。

C方式(前期)　大学入学共通テストのみで選考

学部・学科	教　科	大学入学共通テストの利用科目	配点	計
(学芸) 英語英文学科 3教科型	外国語	『英語』(＊1)	250点	550点
	国語	『国語』	200点	
	地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』(＊2) から1科目	100点	
	公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』(＊2)(再掲) から1科目		
	数学	『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』 から1科目		
	理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(＊3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』 から1科目		
(学芸) 英語英文学科 4教科型	外国語	『英語』(＊1)	250点	650点
	国語	『国語』	200点	
	地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』(＊2) から1科目	100点	
	公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』(＊2)(再掲) から1科目		
	数学	『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』 から1科目	100点	
	理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(＊3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』 から1科目		
(学芸) 国際関係学科 3教科型	外国語	『英語』(＊4)	250点	550点
	国語	『国語』	200点	
	地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』(＊2) から1科目	100点	
	公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』(＊2)(再掲) から1科目		
	数学	『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』 から1科目		
	理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(＊3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』 から1科目		
	情報	『情報Ⅰ』 から1科目		
(学芸) 国際関係学科 4教科型	外国語	『英語』(＊4)	250点	650点
	国語	『国語』	200点	
	数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』 から1科目	100点	
	地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』 から1科目	100点	
	公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 から1科目		
(学芸) 多文化・国際協力学科 3教科型	外国語	『英語』(＊4)	250点	550点
	国語	『国語』	200点	
	地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』(＊2) から1科目	100点	
	公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』(＊2)(再掲) から1科目		
	数学	『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』 から1科目		
	理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(＊3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』 から1科目		
	情報	『情報Ⅰ』 から1科目		

<table>
<tr><td rowspan="8">(学芸)
数　学　科
3教科型</td><td>外国語</td><td colspan="2">『英語』（＊5）</td><td>200点</td><td rowspan="8">550点</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数学</td><td colspan="2">『数学Ⅰ、数学A』（＊6）</td><td>125点</td></tr>
<tr><td colspan="2">『数学Ⅱ、数学B、数学C』（＊6）</td><td>125点</td></tr>
<tr><td>国語</td><td>『国語』（＊7）</td><td rowspan="5">から1科目</td><td rowspan="5">100点</td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td>『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』（＊2）</td></tr>
<tr><td>公民</td><td>『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』（＊2）（再掲）</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（＊3）、『物理』、
『化学』、『生物』、『地学』</td></tr>
<tr><td>情報</td><td>『情報Ⅰ』</td></tr>
<tr><td rowspan="8">(学芸)
情報科学科</td><td>外国語</td><td colspan="2">『英語』（＊8）</td><td>200点</td><td rowspan="8">500点</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数学</td><td colspan="2">『数学Ⅰ、数学A』</td><td>100点</td></tr>
<tr><td colspan="2">『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td><td>100点</td></tr>
<tr><td>国語</td><td>『国語』（＊7）</td><td rowspan="5">から1科目</td><td rowspan="5">100点</td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td>『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』（＊2）</td></tr>
<tr><td>公民</td><td>『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』（＊2）（再掲）</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（＊3）、『物理』、
『化学』、『生物』、『地学』</td></tr>
<tr><td>情報</td><td>『情報Ⅰ』</td></tr>
<tr><td rowspan="7">(総合)
総合政策学科
3教科型</td><td>外国語</td><td colspan="2">『英語』（＊1）</td><td>250点</td><td rowspan="7">550点</td></tr>
<tr><td>国語</td><td colspan="2">『国語』</td><td>200点</td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td>『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』（＊2）</td><td rowspan="5">から1科目</td><td rowspan="5">100点</td></tr>
<tr><td>公民</td><td>『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』（＊2）（再掲）</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（＊3）、『物理』、
『化学』、『生物』、『地学』</td></tr>
<tr><td>情報</td><td>『情報Ⅰ』</td></tr>
</table>

●大学入学共通テスト利用科目の選択科目について2科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に利用します。ただし、数学科と情報科学科は「国語」、「地理歴史、公民」の第1解答科目、「理科」の第1解答科目、「情報」のうち高得点の科目を合否判定に利用します。

●数学科、情報科学科受験者は、数学Ⅲを履修しておいてください。

●英語英文学科、国際関係学科の3教科型と4教科型も併願は可能です。

（＊1）外国語『英語』はリスニングを含みます。リーディングの得点（100点）を150点に換算し、リスニングの得点（100点）を加えて計250点として利用します。

（＊2）『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」、「公共」）のうち、いずれか2科目（「地理総合」及び「歴史総合」、「地理総合」及び「公共」、「歴史総合」及び「公共」）の内容の問題を選択解答。

（＊3）『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合においては、出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）のうち、いずれか2科目の内容の問題を選択解答。

（＊4）外国語『英語』はリスニングを含みます。リーディングの得点（100点）を200点に換算し、リスニングの得点（100点）を50点に換算したものを加えて計250点として利用します。

（＊5）外国語『英語』はリスニングを含みます。

（＊6）大学入学共通テストの得点（100点）を本学の配点125点に換算して利用します。

（＊7）『国語』は「近代以降の文章」のみを利用します。大学入学共通テストの得点（110点）を本学の配点100点 に換算して利用します。

（＊8）外国語『英語』はリスニングを含みます。リーディングの得点（100点）を160点に換算し、リスニングの得点（100点）を40点に換算したものを加えて計200点として利用します。

C方式(後期)　大学入学共通テストのみで選考

学部・学科	教　科	大学入学共通テストの利用科目	配点	計
(学芸) 英語英文学科 5科目型	外国語	『英語』(＊1)	250点	750点
	国語	『国語』	200点	
	数学	『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』 から1科目	100点	
	地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』(＊2)	200点 (100＋100)	
	公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(＊2)(再掲)		
	理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(＊3)、『物理』、 『化学』、『生物』、『地学』		
		から2科目(＊4)		
(学芸) 数　学　科 2教科型	外国語	『英語』(＊5)	200点	500点
	数学	『数学Ⅰ、数学A』(＊6)	150点	
		『数学Ⅱ、数学B、数学C』(＊6)	150点	
(総合) 総合政策学科 4教科型	外国語	『英語』(＊1)	250点	550点
	国語	『国語』(＊7)	100点	
	地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』(＊2)	100点	
	公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(＊2)(再掲)		
		から1科目		
	数学	『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	100点	
	理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(＊3)、『物理』、 『化学』、『生物』、『地学』		
	情報	『情報Ⅰ』		
		から1科目		
(総合) 総合政策学科 2教科型	外国語	『英語』(＊1)	250点	350点
	国語	『国語』(＊7)	100点	
	地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合／歴史総合／公共』(＊2)		
	公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(＊2)(再掲)		
	数学	『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』		
	理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(＊3)、『物理』、 『化学』、『生物』、『地学』		
	情報	『情報Ⅰ』		
		から1科目		

●大学入学共通テスト利用科目の選択科目については、必要科目数に応じて高得点の科目から合否判定に利用します。
●数学科受験者は、数学Ⅲを履修しておいてください。
●総合政策学科の4教科型と2教科型も併願は可能です。
(＊1)外国語『英語』はリスニングを含みます。リーディングの得点(100点)を150点に換算し、リスニングの得点(100点)を加えて計250点として利用します。
(＊2)『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合については、出題範囲(「地理総合」、「歴史総合」、「公共」)のうち、いずれか2科目(「地理総合」及び「歴史総合」、「地理総合」及び「公共」、「歴史総合」及び「公共」)の内容の問題を選択解答。
(＊3)『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合においては、出題範囲(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」)のうち、いずれか2科目の内容の問題を選択解答。
(＊4)『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできません。また、『地理総合／歴史総合／公共』を選択した者は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。
(＊5)外国語『英語』はリスニングを含みます。
(＊6)大学入学共通テストの得点(100点)を本学の配点150点に換算します。
(＊7)大学入学共通テストの得点(200点)を本学の配点100点に換算します。

出願手続

本学の一般選抜では、定められた期間に
①インターネットでの出願情報入力
②入学検定料の支払い
③出願書類の郵送
が行われ、出願書類到着後、不備の無いことが確認されることで出願完了となります。

インターネットの出願情報入力のみでは出願完了とはなりません。定められた期間内に入学検定料を支払うとともに、出願書類を郵便局の窓口から簡易書留・速達で郵送してください。

インターネットでの出願情報入力締切及び入学検定料の支払い締切

A方式および A方式（英語外部試験利用型）	2027年 1 月 4 日(月) ～ 1 月22日(金) 最終日入力21：59まで　支払22：59まで
B方式	2027年 1 月 4 日(月) ～ 2 月18日(木) 最終日入力21：59まで　支払22：59まで
C方式(前期)	2027年 1 月 4 日(月) ～ 1 月15日(金) 最終日入力21：59まで　支払22：59まで
C方式(後期)	2027年 1 月18日(月) ～ 3 月 8 日(月) 最終日入力21：59まで　支払22：59まで

出願書類提出締切

A方式および A方式（英語外部試験利用型）	2027年 1 月 4 日(月) ～ 1 月22日(金)　消印有効
B方式	2027年 1 月 4 日(月) ～ 2 月18日(木)　消印有効
C方式(前期)	2027年 1 月 4 日(月) ～ 1 月15日(金)　消印有効
C方式(後期)	2027年 1 月18日(月) ～ 3 月 8 日(月)　消印有効

※ただし日本国外から出願される場合は締切日必着とします。

入学検定料

1．２学科以上及び複数の方式・教科型に出願する場合は、各学科・方式・教科型ごとに入学検定料が必要です。
2．一旦納入された入学検定料は、「入学検定料返還について」（p. 16参照）に該当する場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

	金　額
A方式および A方式（英語外部試験利用型）	1学科につき 35,000 円 ＜入学検定料割引制度＞ （同時出願割引として） 2学科目もしくは同学科の2方式目以降1試験につき 15,000 円
B方式	1学科につき 25,000 円 ＜入学検定料割引制度＞ （同時出願割引として） 2学科目以降1学科につき 15,000 円
C方式	1試験につき 15,000 円

＜A方式およびA方式（英語外部試験利用型）　入学検定料の割引制度について＞
　A方式およびA方式（英語外部試験利用型）において２学科以上もしくは同学科２方式以上に同時出願する場合、入学検定料の割引制度が適用されます。
　２学科目もしくは２方式目以降を追加で出願する場合は適用外です。

＜B方式　入学検定料の割引制度について＞
　B方式において２学科以上に同時出願する場合、入学検定料の割引制度が適用されます。
　２学科目以降を追加で出願する場合は適用外です。

被災した志願者に対する入学検定料免除について

　津田塾大学では、被災地の志願者に対して進学の機会をできる限り保障するため、被災の状況により入学検定料の免除措置をとることがあります。
　入学検定料の免除措置を決定した場合には、本学公式Webサイトを通じてお知らせしますので、確認してください。 https://www.tsuda.ac.jp/

　問合せ先　入試課　TEL. 042-342-5120

入学検定料返還について

以下の１.入学検定料返還請求事由のいずれかに該当し、かつ２.手続方法により請求し、受理された場合のみ入学検定料を返還します。

１．入学検定料返還請求事由

（１）入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった。

（２）入学検定料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。

２．手続方法

返還を希望する場合は、本学入試課（042-342-5120）に連絡してください。入学検定料返還申請書を送付しますので、以下の書類を2027年３月12日（金）（郵送必着）までに本学入試課宛にレターパックライトで送付してください。

（１）入学検定料返還申請書（所定用紙に必要事項を記入）

（２）入学検定料支払いの証明書類（コピー可）

３．返還時期

2027年３月末（予定）

個別の入学資格審査を必要とする場合について（出願資格３）

個別の入学資格審査を必要とする場合は、出願に先立ち、2026年12月４日（金）までに本学入試課に連絡してください。

受験上特別な配慮が必要な場合について

障害等により受験上特別な配慮が必要な人は、出願に先立ち、本学入試課に連絡してください。連絡のあった人に対して所定の申請用紙を送付しますので、診断書等の必要書類を添付して、2026年12月４日（金）までに申請してください。（ご希望のすべてに対応できるとは限りませんのでご了承ください。）

なお不慮の事故や急な疾病等のために、上記期限までに申請ができなかった場合については、可能な限り速やかに連絡してください。

2027年度の入寮について

現在、「白梅寮」という全室２人部屋の学内寮を小平キャンパスで運営しています。新入生の入寮募集については、12月下旬頃に合格者特設サイトおよび本学公式Webサイト（https://www.tsuda.ac.jp/）にてお知らせします。

出願の手順

1．出願に必要な書類等の準備

【A方式・A方式(英語外部試験利用型)・B方式・C方式共通】

1．写真データ

Web出願の際、デジタル写真が必要です。p. 22で詳細を確認し、デジタル写真のデータを用意してください。出願時に提出した顔写真データは、入学後、在学期間を通じて(4年間)、学生証用の写真として使用します。

2．調査書（出願資格を証明する書類）

出願資格を証明する書類は、「出願資格」によって異なります。

自分がどの出願資格に当てはまるかを確認し、該当する書類を準備してください。

なお、**複数の学部・学科・方式を受験する場合でも、提出する書類は1部でかまいません。**追加出願の場合も再提出は不要です。

※調査書等は、原則として**2026年10月1日以降に作成されたもので、厳封されたもの**を用意してください。

※出願資格を証明する書類のうち日本語、英語以外の言語で記載されたものは公的機関（高等学校、大使館等）の証明を受けた日本語訳または英語訳を添付してください。

出　願　資　格		出願資格を証明する書類
高等学校卒業(見込み)者、 中等教育学校卒業(見込み)者、 高等専門学校第3学年修了(見込み)者、 在外教育施設の当該課程修了(見込み)者		**「調査書」1部** 外国の高等学校から転入している場合は、外国の高等学校の成績証明書も用意してください。 卒業後の年数経過等により「調査書」の発行ができない場合、代わりに「卒業（修了）証明書」と「成績証明書」を用意してください。
外国において12年の課程を修了した者(または修了見込みの者)、 及びこれに準ずる者		**「修了(見込み)証明書」及び「成績証明書」各1部** 日本の高等学校に在籍した場合は、在籍中の「成績証明書」もあわせて用意してください。
専修学校の高等課程修了(見込み)者		**「修了(見込み)証明書」及び「成績証明書」各1部**
高等学校卒業程度認定試験合格者（見込み者)、 大学入学資格検定合格者		**「合格成績証明書」1部** **(見込み者は「合格見込成績証明書」)**
文部科学大臣の指定した者 ＊昭和23年文部省告示	国際的な評価団体(WASC, CIS, ACSI, NEASC, Cognia, COBIS)の認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した者(見込み者)	**「修了(見込み)証明書」及び「成績証明書」各1部** 文部科学省が評価団体の認定を受けていることを公表していない教育施設の場合には、「当該教育施設が文部科学大臣が指定する国際的な評価団体の認定を受けた教育施設であることを証明する書類（当該学校長が発行するもの)」をあわせて用意してください。
	国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者	**「資格証明書」1部** 原本を提出してください。原本の返却を求める場合は、その旨の文書を出願書類に同封してください。

※健康診断書の提出は必要ありません。

【A方式（英語外部試験利用型）のみ】

3．英語外部試験の証明書等　1枚

A方式（英語外部試験利用型）に出願する場合は、本学が定める出願基準を満たす証明書等を準備してください。

試験の種類	出願基準	提出書類
実用英語技能検定（英検） （4技能のCSE2.0スコア）	1950以上 （2級以上）	Web出願登録時にデジタル証明書を提出するため、書類の提出は原則不要
TEAP	225以上	「成績表（OFFICIAL SCORE REPORT）」

・出願締切日から遡って2年以内に受験した上記の英語外部試験のいずれかを満たす所定の証明書等を提出してください。ただし、英検については、出願締切日から遡って2年以内に二次試験を受験したものを有効とします。

・英検については、Web出願登録時に英検の成績をオンライン上で認証・取得するため、**原則として紙のスコア証明書の送付は不要**です。ただし、Web出願上で書類が必要と判断された場合には、「英語外部試験の証明書等」が必要書類として表示されることがあります。その際は、Web出願上の案内や本学からの指示に従って、紙の「合格証明書」又は「合格証書」又は「英検CSEスコア証明書」又は「個人成績表」（いずれも**「原本」または「原本から正しく複製されたものであることが出身学校によって証明されたもの」**（※）とする）を提出してください。

・英検については、2級以上の試験の4技能のCSE2.0スコアが必要です。各級の合格・不合格ではなく、CSE2.0スコアが基準となります。従来型・S-CBT・S-Interviewいずれも対象とします。

・TEAPについては、同一試験日のスコアのみ有効とします。出願条件を満たす成績表（OFFICIAL SCORE REPORT）の**「原本」または「原本から正しく複製されたものであることが出身学校によって証明されたもの」**（※）を提出してください。志願者本人による証明書等のコピーの提出は認められません。また、一度出願した後、スコアを変更することはできません。

※「原本から正しく複製されたものであることが出身学校によって証明されたもの」を作成する際は、出身学校の教員が証明書の原本であることを確認してコピーを取り、そのコピーの余白に「原本と相違ないことを証明する」旨の文言を記載した上で、出身学校の公印、または学校長の公印を押印してください。なお、学校名・学校長名等の記名印（ゴム印）のみは、公印として認められません。

・複数の証明書等を有している場合は、1つのみ選んで提出してください。複数日のスコアを組み合わせて提出することはできません（英検の一次試験免除の場合を除く）。

・証明書等の取得には時間を要しますので、余裕をもって準備をしてください。詳細は各試験実施機関にお問い合わせください。

・出願書類として提出いただいた証明書等に記載されている情報を、各試験実施機関への成績照会等に利用させていただく場合がありますのでご了承ください。

【B方式・C方式のみ】

※共通テスト成績請求チケットについて
Web出願の登録時には、大学入学共通テストの情報をオンライン上で認証・取得するため、**原則として「共通テスト成績請求チケット」の送付は不要**です。
ただし、Web出願上で書類が必要と判断された場合には、「共通テスト成績請求チケット」が必要書類として表示されることがあります。その際は、Web出願上の案内や本学からの指示に従って、対応してください。

2．インターネットでの出願情報入力・出願書類の郵送

A方式およびA方式(英語外部試験利用型)・B方式・C方式(前期・後期)の出願締切日がそれぞれ異なります。出願の前に、インターネットでの出願情報入力締切、入学検定料支払締切及び出願書類提出締切日を確認してください。

本学の一般選抜への出願にはUCAROの会員登録（無料）及びお気に入り大学の選択が必須となります。UCAROの概要、会員登録については「UCARO（ウカロ）について」(p. 33) を参照してください。会員登録をすると、UCAROのマイページから出願手続状況や受験番号、合否照会が可能になります。

Web出願の流れ

1．Web出願サイトへアクセス

Web出願のサイトには、津田塾大学公式Webサイト、スタディサプリ進路からアクセスできます。Web出願のサイトのトップページ内「試験日程一覧」の「出願登録する」をクリックしてください。

●津田塾大学公式Webサイト
https://www.tsuda.ac.jp/

スタディサプリ 進路 ●スタディサプリ進路
https://shingakunet.com/

推奨ブラウザとバージョン

Windows	■Microsoft Edge 最新バージョン	■Chrome 最新バージョン
	■Firefox 最新バージョン	
MacOS	■Safari 最新バージョン	
スマートフォン	■Android 12以上	■iOS 15以上

2．UCAROにログイン

UCAROのアカウント情報を入力し、ログインしてください。

アカウントを作成するには「UCARO会員登録」からUCAROのWebサイト(https://www.ucaro.net/）にアクセスし、会員登録を行ってください。(p. 33参照)



3．出願情報を入力

　出願する入試方式、学部、学科、会場等を選択してください。入学検定料も確認できます。

※A方式およびA方式（英語外部試験利用型）の千駄ヶ谷キャンパス会場（東京都渋谷区）には試験定員があります。千駄ヶ谷キャンパス会場を選択した場合でも、志願状況により、小平キャンパス会場（東京都小平市）での受験となります。**試験会場は受験票で指定されますので、指定された会場で受験してください。指定された試験会場以外では、いかなる理由があっても受験できません。**



4．英語外部試験を選択【A方式（英語外部試験利用型）の出願者のみ】

　証明書等を提出する英語外部試験を選択してください。

※入学検定料支払い後、登録した英語外部試験の種類や４技能の総合スコアは一切変更できません。

※証明書等は、初回出願時に一度提出すれば、追加出願の際は提出不要です。追加出願については、p. 24を確認してください。



5．個人情報を入力

　画面の案内に従って、入力してください。

> 　氏名や住所などの入力は慎重に行ってください。
> 　入力を誤ると大学からの送付物が届かない場合があります。



【A方式（英語外部試験利用型）の出願者のみ】

・英語外部試験で「実用英語技能検定（英検）」を選択した場合

「実用英語技能検定デジタル証明書取得画面」にて英検の受験者マイページに登録された以下の情報（※）が必要です。出願登録前に英検の受験者マイページからデジタル証明書共有キーを取得してください。これらの情報が不明なために出願登録が完了できなかった場合であっても、特別な措置（締切延長や個別対応）は行いません。

※必要な情報
デジタル証明書に記載の氏名カナ、デジタル証明書に記載の生年月日、デジタル証明書共有キー

デジタル証明書共有キーの発行手順は以下のサイトを確認してください。
英検デジタル証明書特設サイト：
https://www.eiken.or.jp/eiken/digital-certificate/submit/get-shared-key.html

■注意事項
※英検の団体申込や特定条件の個人申込を実施した場合は、別途「成績情報の引継ぎ」を行う必要があります。
（引継ぎを実施しないと受験者マイページにデジタル証明書が表示されないためご注意ください。）
※不合格の試験回のスコアを利用する場合、デジタル英検CSEスコア証明書が必要になります。詳細は英検デジタル証明書特設サイトをご確認ください。

・英語外部試験で「TEAP」を選択した場合

４技能の総合スコアを入力してください。なお、一度登録すると変更できません。

【B方式・C方式出願者のみ】

本学では、大学入学共通テストの成績請求情報の取得にあたり、Web方式を採用しています。

大学入学共通テストの成績を利用する試験方式に出願する場合は、大学入学共通テスト出願サイトに登録した以下の情報（※）が必要です。出願にあたっては、事前によく確認し、余裕をもって出願手続きを行ってください。これらの情報が不明なために出願登録が完了できなかった場合であっても、特別な措置（締切延長や個別対応）は行いません。

※必要な情報
（大学入学共通テスト出願サイトに登録した）氏名カナ・申込番号・ユーザID・パスワード

6.「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の入力について

高等学校入学に相当する年齢からこれまでに、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」をもって活動・経験してきたと受験者本人が考えていることについて入力してください。ただし、得点化はせず、学生調査データの一部として、入学後の教育の参考資料として活用します。

・入力文字数は100字以上、500字以内で入力してください。
・１度の出願で複数学科・複数方式に出願する場合、１回入力すれば全ての学科・方式に適用します。



7．出願内容の確認

入力した出願情報と個人情報を確認してください。

8．顔写真データのアップロード

画面の案内に従って顔写真のデータをアップロードしてください。

受験時に眼鏡をかける場合は眼鏡をかけて撮影してください。眼鏡のレンズは無色透明に限ります。出願時に提出した顔写真データは、在学期間を通じて（４年間）、学生証の写真として使用します。

出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出になることがありますので、以下の点に注意してください。

【写真についての注意事項】
・申請者本人のみを撮影したもの
・３ヶ月以内に撮影したもの
・正面向、上半身、無帽、背景無地
・高等学校等の制服を着用していないもの
・カラー写真を使用すること
・鮮明であること（焦点が合っていること）
・背景と人物の境目がわかりにくくないもの
・眼鏡のレンズに光が反射していないもの
・平常の顔貌と著しく異ならないもの（たとえば、口を開き歯が必要以上に見えているものは不可）
・サングラス、マスクの着用及び前髪が目を隠すなど顔が確認しにくくないもの
・変色していないもの、傷や汚れのないもの
・アプリなどで画像に加工を施していないもの
・スナップ写真でないもの
・ファイル形式：JPEG
・推奨サイズ：VGA（640×480サイズ）



9．必要書類の確認

郵送する書類を確認してください。



10. 出願登録の完了

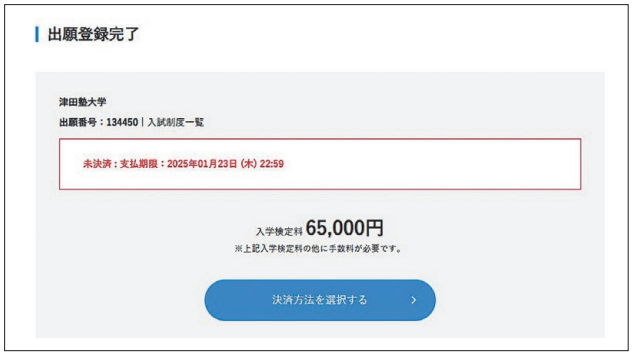
出願番号（受験番号ではありません）が発行されますので、メモするか、画面を印刷してください。

出願番号は、後で出願情報を確認する際、出願書類を郵送する際、UCAROで出願情報や合否確認をする際に必要です。

出願番号

出願の内容に応じた必要書類が表示されますので、確認し、準備してください。

UCAROに登録したメールアドレス宛に、出願登録完了や入金完了等の大切なメールを送ります。ドメイン指定受信をしている場合は、@ucaro.jpからのメールが受信できるようにあらかじめ設定してください。



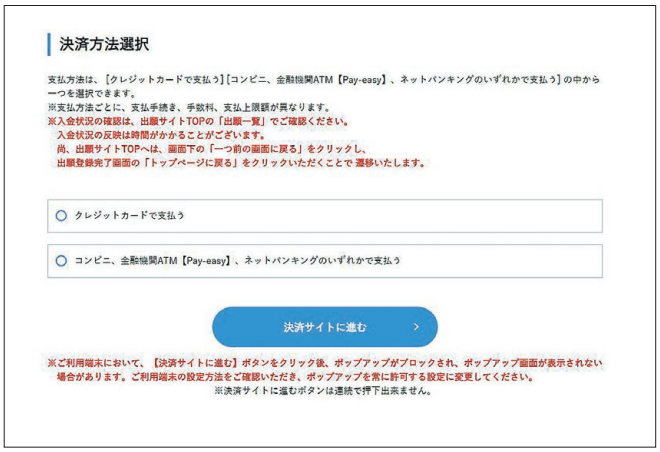
11. 決済情報を入力

支払方法として、コンビニエンスストア・ATM【Pay-easy】・ネットバンキング・クレジットカードのいずれかを選択します。

また、コンビニエンスストア・ATM【Pay-easy】・ネットバンキングを選択した場合は、入学検定料の支払いに必要な決済番号（払込票番号）もメモしてください。

①コンビニエンスストア
（セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、セイコーマート、デイリーヤマザキ）
②金融機関ATM【Pay-easy】
③ネットバンキング
④クレジットカード
（VISA・MasterCard・JCB・AMERICAN EXPRESS・Diners Club）

詳しい支払い方法については、pp. 25-26を確認してください。



12. 出願書類の郵送

出願登録完了画面から宛名ラベルを印刷し、市販の封筒（角２サイズ以内）に貼付してください。

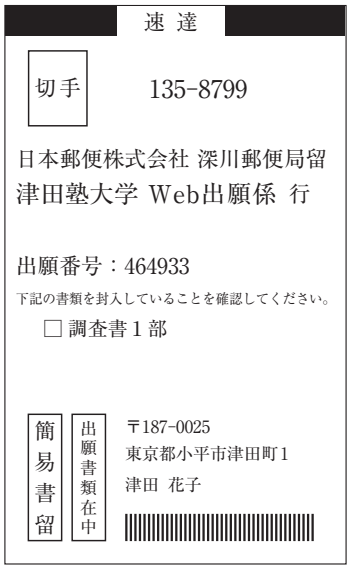
その封筒に、出願に必要な書類一式を封入し、以下の送付先に簡易書留・速達で郵送してください。

提出は郵送に限ります。大学窓口での受付は行いません。

出願に必要な書類に不備がある場合は出願を受け付けません。

〒135-8799
日本郵便株式会社　深川郵便局留
津田塾大学　Web出願係

宛名ラベルを印刷できないときは、封筒に直接宛名ラベルの内容を転記してください。



例：大学入学共通テスト利用入試での出願の場合

13. 追加出願、出願登録内容の確認・変更

一度出願した後に、別の方式（教科・科目型）や別の学部・学科に追加で出願することもできます。UCAROの同一アカウントから追加で出願する場合、一度提出した調査書、英語外部試験の証明書等を再度提出する必要はありません。ただし、A方式（英語外部試験利用型）に新たに出願する場合は英語外部試験の証明書等が必要になります。英語外部試験の証明書等については、p. 18をご参照ください。

UCAROの別アカウントにて出願した場合は、必要な書類を全て郵送する必要があります。

出願登録完了後、入学検定料の支払い前であれば、志望学科や選択科目等の出願情報、個人情報の変更は可能です。出願登録完了後、出願番号が発行されます。Web出願サイトのトップページにある［ログイン］からログインし、出願一覧で、自分が登録した内容を確認できます。また、受験ポータルサイトUCARO（https://www.ucaro.net/）からも登録情報を確認できます。

入学検定料の支払い後の出願内容の変更は一切できませんので、ご注意ください。

※ただし、入学検定料の支払い後に住所・電話番号が変更になった場合は、必ず本学入試課（042-342-5120）に連絡してください。

３．入学検定料の支払い

入学検定料の支払いは、以下のいずれかの方法で行ってください。

■入学検定料支払い手数料について

入学検定料の他に、１回の出願ごとに支払い手数料一律1,200円が必要となります。

①コンビニエンスストア

現金での支払いとなります。１回の出願につき30万円まで（手数料含む）の支払いとなります。

＜支払手順＞

セブン-イレブン	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	セイコーマート	デイリーヤマザキ
レジで手続き	Loppiで手続き	マルチコピー機で手続き	レジで手続き	レジで手続き
レジにて「インターネット支払い」と店員に伝える	「各種サービスメニュー」を選択	「代金支払い／チャージ（コンビニでお支払い Payment／Charge）」を選択	レジで店員に「インターネットの支払い」と伝える	レジにて「オンライン決済」と店員に伝える
プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝える ※マルチコピー機は使用しません。	「各種代金・インターネット受付・スマートピットのお支払い」を選択 「各種代金お支払い」を選択 「マルチペイメントサービス」を選択 「お客様番号」11桁と「確認番号」5桁を入力	番号入力画面に進む 「お客様番号」11桁を入力 「確認番号」5桁を入力	レジのお客様用画面で「オンライン決済番号」11桁を入力	
レジにて代金を支払う	端末機より申込券（レシート）が発券される。30分以内にレジにて代金を支払う		レジにて代金を支払う	

②金融機関ATM【Pay-easy】

以下の支払い可能金融機関のPay-easyマークの付いているATMで支払うことができます。１回の出願につき、現金では10万円未満、キャッシュカードでは100万円未満の支払いが可能です。



支払い可能金融機関は下記URLより「ご利用可能な金融機関はこちら」を確認してください。

https://multiple-payment.biz/pages/financial-institution-list.html

（利用可能な金融機関の一例）

・ゆうちょ銀行　　・三菱UFJ銀行
・みずほ銀行　　・三井住友銀行
・りそな銀行／埼玉りそな銀行

＜支払手順＞

「税金・料金払込み」または「Pay-easy」を選択

↓

「収納機関番号」「お客様番号」「確認番号」を入力

↓

現金またはキャッシュカードを選択して、入学検定料を支払う

③ネットバンキング

都市銀行、地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協などのネットバンキングを利用することができます。ただし、ネットバンキングの利用には、事前に金融機関にて申し込みが必要です。

＜支払手順＞

出願登録完了画面を開く

↓

「ネットバンキングでの支払いに進む」ボタンを押す

↓

ネットバンキングの契約をしている金融機関を選択し、ログインする

④クレジットカード

以下のロゴマークがあるクレジットカードで支払うことができます。

名称	ロゴマーク
VISA	VISA
MasterCard	mastercard
JCB	JCB
AMERICAN EXPRESS	AMERICAN EXPRESS
Diners Club	Diners Club INTERNATIONAL

本人確認のため、クレジットカードに記載されている情報を入力しますので、クレジットカードを準備してください。

支払い方法は一括払いのみです。

クレジットカードの利用限度額を確認したうえで利用してください。

＜支払手順＞

出願登録完了画面を開く

↓

「クレジットカードでの支払いに進む」ボタンを押す

↓

画面の案内にしたがい、クレジットカードの情報を入力する

受験票の交付

1．受験票の郵送は行いません。

2．A方式、A方式（英語外部試験利用型）、B方式に出願した人は、受験ポータルサイトUCARO（https://www.ucaro.net/）にアクセスのうえ、以下の受験票印刷可能期間に受験票を印刷し、試験当日に持参してください。受験票は試験日ごとに1枚発行されます。同一試験日において複数の学科・方式を併願している場合も、発行される受験票は同じ内容の1枚のみです。

方式	受験票印刷可能期間
A方式および A方式（英語外部試験利用型）	2027年1月27日（水）10：00～
B方式	2027年2月22日（月）10：00～

受験票の取得方法については、p. 34を参照してください。
※指定された受験会場を必ず確認してください。
※試験当日は、必ず印刷した受験票を持参してください。スマートフォン等でのUCAROの画面提示では受験できません。
※受験票は必ずA4サイズのコピー用紙に印刷してください。カラー・白黒は問いません。受験票には一切の書き込みを禁止します。
※受験票が出力できない等のトラブルが発生した場合は、UCAROヘルプデスク（03-6634-6494）に問合せてください。
※試験当日に受験票を紛失した等の場合は、試験会場の係員に申し出て再交付の手続きをしてください。手続きには15分程度を要します。

3．C方式（前期・後期）に出願した人は、UCAROにアクセスし受験番号を確認してください。詳細はp. 34を参照してください。
受験番号の確認可能期間は以下のとおりです。

方式	受験番号確認可能期間
C方式（前期）	2027年1月27日（水）10：00～
C方式（後期）	2027年3月12日（金）10：00～

4．受験票の記載内容について確認してください。（p. 38参照）。記載内容に間違いがあった場合は本学入試課（042-342-5120）に連絡してください。

A方式・A方式（英語外部試験利用型）・B方式を受験する人へ

1．**試験当日は、試験会場入口で「受験票」を提示してください。**
2．「受験票」は、試験中必ず携帯し、試験室では常に机の右上に置いてください。

受験にあたっての注意事項

1．大学の構内には午前８時30分から入ることができます。
2．受験者は、試験開始時刻の20分前までに所定の試験室に入室し、受験票の座席番号と同じ番号の席に着席してください。
3．遅刻が30分を超えた場合には受験できません。
4．試験当日に受験票を紛失した等の場合は、試験会場の係員に申し出て再交付の手続きをしてください。手続きには15分程度の時間を要します。
5．試験室内では、持ち物はp. 29の「試験時間中に使用できる物品」を除き、すべて指定された場所に置いてください。また、携帯電話、スマートフォン等は電源を切り、カバンの中にしまってください。携帯電話、スマートフォン等を時計として使用することはできません。（試験室内に時計はありませんので、必要な方は腕時計を持参してください。）
6．英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
7．昼食は、各自持参してください。（食堂の営業はありません。）
8．**試験開始から試験終了までは退室を認めません。**試験時間中の発病またはトイレ等、やむを得ない場合は、監督者の指示に従ってください。ただし、一時退室が認められた場合でも、試験時間の延長は認められません。
また、試験終了後は、答案の回収・点検に10分程度の時間を要しますので、それらの作業が終了するまでは退室することができません。（帰りの航空券・乗車券等を手配される際には、時間に余裕のあるものを予約してください。）
9．付添の方の控室は設置しておりません。また構内にも入れません。
10．試験会場への車での入構はできません。試験会場周辺の交通の妨げとなりますので、車での送迎もご遠慮ください。
11．試験会場は受験票で指定していますので、指定された会場で受験してください。**指定された試験会場以外では、いかなる理由があっても受験できません。**
12．学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症対策に関する注意事項は、状況に応じて本学公式Webサイトにてお知らせします。https://www.tsuda.ac.jp/

試験時間中に使用できる物品

以下は「試験時間中に使用できる物品」です。机上に置いてもかまいません。なお、筆記用具、時計等の貸出しは行いません。

物　品	備　　考
鉛筆・シャープペンシル	HBまたはB。一般の商品名以外の英単語、漢字などが印刷されているものは認めません。
消しゴム	
時計	計算機・辞書・端末機能を備えた時計の使用は禁止します。また、それらの機能の有無が判別しづらいものも使用できません。 試験室内に時計はありませんので、必要な方は腕時計を持参してください。
ハンカチ	文字や地図等がプリントされているものは認めません。
目薬	
ティッシュペーパー	袋または箱から中身だけ取り出したもの
マスク	文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。写真照合の際は一旦マスクを外していただく場合があります。
眼鏡	

試験時間中に使用できない物品

上記の「試験時間中に使用できる物品」以外は使用できません。使用した場合や机上に置いている場合は、不正行為とみなされる場合があります。以下は「試験時間中に使用できない物品」の例です。

携帯電話・スマートフォン・タブレット・ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）などの端末機能のある機器（時計として使用することはできません。電源を切り、カバンの中にしまってください。）、鉛筆削り、定規、コンパス、下敷き、色鉛筆、電卓等

入学試験実施に際しての対応について

入学試験の実施に際し、以下のような対応をとる場合がありますので、予めご了承ください。

1．受験環境について

できる限り、公平で静ひつな受験環境の確保に努めますが、やむを得ず、以下のような対応をとることがあります。

①生活騒音（日常生活において通常起こりうる騒音等）に対して、特別な対応はしません。

《生活騒音の例》

・風音、雨音、雷鳴
・航空機、自動車、バイク、鉄道の騒音
・通過する緊急車両のサイレン
・工事の音
・廃品回収や物売りの類、およびイベント・選挙等のアナウンス
・動物の鳴き声
・空調や照明等、試験会場となる施設が通常発する音
・他の受験者の発する音（咳、くしゃみ、ためいき、洟（はな）をすする音、筆記具を使用する際の音等）

②試験中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源のカバンなどが特定できた場合、持ち主の同意なく試験監督者が試験室外に持ち出し、入試本部で保管することがあります。

③試験室の設備（机、椅子、空調、照明、音響設備等）の違いなどは、合否判定の際、一切考慮いたしません。

④試験時間中に、試験監督者が試験実施上必要な指示・説明・巡回を行うことに伴って生じる音等に対する申し出には応じられません。

⑤隣席の受験者がトイレに行く場合や体調不良による入退室等、試験実施上やむを得ないと判断した場合には、試験監督者の指示により、席を立っていただくことがあります。またその場合でも、試験時間の延長はいたしません。

⑥他の受験者に迷惑と判断される行為がある場合は、不正行為とみなすことや別室受験を指示するなどの措置を講じることがあります。

2．不可抗力による事故等について

大雪、地震、津波、台風、洪水等の自然災害または火災、停電、新型インフルエンザを含む感染症、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰り下げ（試験開始時刻を繰り下げた場合、最終終了時刻も変更になること、また試験時間を確保するために休憩時間を調整することがあります）、試験の延期等の措置をとることがあります。ただし、それによって生じた受験者負担の費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。

3．受験者への連絡について

上記２.の措置をとる場合の受験者への連絡は、基本的に本学公式Webサイト上で行います。https://www.tsuda.ac.jp/

4．感染症について

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や試験監督者等への感染の恐れがありますので、受験をご遠慮ください。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をお断りした場合でも、追試験

などの措置、入学検定料の返還はいたしません。

5．その他の注意

不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、延期等の対応措置をとることがあります。ただし、このことに伴う受験者の個人的損害については、原則として本学は責任を負いません。

不正行為について

受験の際には、すべて監督者等の指示に従ってください。以下に該当する場合、不正行為とみなされます。

1）出願の際に本学に提出した書類・資料等に偽造、虚偽の記載、剽窃が見つかった場合
2）受験者以外の者が、受験者本人になりすまして試験を受けた場合

また、以下の行為をすると、不正行為とみなされる場合があります。

・カンニング（カンニングペーパーや参考書、他の受験者の答案を見ること、他の受験者から答えを教わること等）
・使用を認められていない用具を使用して問題を解くこと。
・試験開始の合図の前に問題冊子を開き、解答を始めること。
・試験終了の合図の後に筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けること。
・試験時間中に、他の受験者に答えを教えるなど、他の受験者を利するような行為をすること。
・試験時間中に、他の受験者に迷惑となる行為をすること。
・試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、タブレット、携帯音楽プレーヤー、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）を身につけたり、作動させたりすること。
・試験時間中に、試験監督の許可なく問題冊子、解答用紙を試験室から持ち出すこと。
・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

試験実施中に不正行為と思われる行為が認められた場合、監督者等が注意し、試験の中止や退室を指示することがあります。不正行為の疑いに対処した時間があっても、その受験者は、試験時間の延長を求めることはできません。

不正行為と認められた場合、それ以降の受験はできなくなり、当該年度における本学のすべての入学試験の結果を無効とします。また、入学検定料は返還しません。

不正行為の状況により、警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

合格発表

	合格発表日
A方式および A方式（英語外部試験利用型）	2027年 2 月16日（火）
B方式	2027年 3 月 8 日（月）
C方式（前期）	2027年 2 月16日（火）
C方式（後期）	2027年 3 月18日（木）

1．合格発表は下記の方法で行います。
①受験ポータルサイトUCARO（https://www.ucaro.net/）にアクセスし、合否照会をすることができます。照会可能期間は合格発表日９：00～2027年３月31日（水）23：59までです。詳細はp. 34を参照してください。
②合格者には合格通知書及び入学手続書類を速達で送付します。
補欠者・不合格者への郵送による通知は行いません。
宛先はWeb出願時に入力された住所です。合格したにもかかわらず、合格発表日から２日経っても書類が届かない場合は、本学入試課に問合せてください。
合格通知書及び入学手続書類の不着、遅配等を理由とした入学手続期間の延長は認めません。

2．合格者の入学手続状況により、欠員が生じた場合に順次、補欠者の中から合格者を決定します。（欠員が生じない場合には、補欠者からの合格はありませんので、あらかじめご承知おきください。）合格者には、決定次第、合格通知書及び入学手続書類を送付します。なお、補欠者からの合格を打ち切った場合には、本学公式Webサイト（https://www.tsuda.ac.jp/）にてお知らせします。
合格の決定日時の問合せにはお答えできません。

3．合否に関する問合せには一切応じません。

UCARO（ウカロ）について

UCAROとは、受験番号の確認や合否の照会等、受験者が利用するシステムを集約したWeb上のポータルサイトです。
会員登録をすると、マイページから出願手続状況や受験番号、合否照会が可能になります。

«会員登録の手順»

https://www.ucaro.net/ にスマートフォンまたはパソコンからアクセスし、会員登録のページから以下の手順で会員登録を行って下さい。会員登録にメールアドレスが必要になります。

※他大学に出願した際に、UCAROに会員登録済みの方は新規会員登録は不要です。
※会員登録とあわせて、アカウント情報（氏名・住所等）を登録しておくと本学のWeb出願時に個人情報の入力の手間を省くことができます。
※画面はイメージです。内容は変更になる場合があります。

①

https://www.ucaro.net/ で
「新規会員登録」をクリック。

②



個人情報の取扱いに同意後、
メールアドレスを入力し
「送信する」をクリック。
本登録用のURLが記載された
メールが配信されます。
※「@ucaro.net」からのメール
が受信できるようにあらかじめ設定をしてください。

③



お気に入り大学を選択し（少なくとも1つ）、会員登録は完了です。

メールに記載されたURLから
画面の指示に従って登録します。
その後、出願を希望する大学を
選択し、会員登録は完了です。

UCAROに関する問合せ先
※受験者ご本人がお問合せください。
受付時間：10:00～18:00
電話番号：03-6634-6494

UCAROアクセス手順（受験番号の確認・受験票の印刷）

※画面はイメージです。内容は変更になる場合があります。

A方式・A方式（英語外部試験利用型）・B方式に出願する受験者へ
UCAROの画面は試験実施時の受験票として使用できません。
必ず印刷した受験票を持参してください。

①UCAROにログイン

https://www.ucaro.net/
アカウント作成時に登録したメールアドレスとパスワードを入力して、UCAROにログインしてください。



②受験一覧の確認

受験番号を確認したい受験情報を選択してください。
※出願番号にはWeb出願完了時の登録番号が表示されます。



③受験票・受験番号照会を選択

照会する受験番号の「受験票・受験番号照会」を選択してください。



④受験番号の確認・受験票の印刷

受験番号・受験票情報が表示されます。

「受験票を印刷する」ボタンより、受験票を印刷してください。



UCAROアクセス手順（合否照会）

※画面はイメージです。内容は変更になる場合があります。

①UCAROにログイン

https://www.ucaro.net/
アカウント作成時に登録したメールアドレスとパスワードを入力して、UCAROにログインしてください。



②受験一覧の確認

合否結果を確認したい受験情報を選択してください。
※出願番号にはWeb出願完了時の登録番号が表示されます。



③合否照会を選択

照会する受験番号の「合否照会」を選択してください。



④合否の確認

合否結果が表示されます。



入学手続

	入学手続締切日	延納の場合の最終手続締切日
A方式および A方式（英語外部試験利用型）	2027年 2 月22日（月）［消印有効］	3 月25日（木） ［消印有効］
B方式	2027年 3 月15日（月）［消印有効］	
C方式(前期)	2027年 2 月22日（月）［消印有効］	
C方式(後期)	2027年 3 月25日（木）［消印有効］	

入学手続は、所定の期日までに入学申込金（入学金相当額）及び学費・その他の納入金（pp. 41-43参照）を納入し、入学手続書類を提出することによって完了します。詳細については合格者に送付する入学手続要項に記載します。なお、入学申込金は入学する場合に入学金に充当します。

入学手続方法

1．銀行振込によるもの

入学手続締切日までに、入学申込金（入学金相当額）及び学費･その他の納入金を、最寄りの金融機関窓口から「電信扱」で振り込んでください。（振込用紙は所定のものを使用してください。ATM、ネットバンキングおよびゆうちょ銀行からの振込はできません。）

① 入学申込金……「入学申込金電信振込依頼書」（合格通知書に添付）
② 授業料、施設設備費、学生教育研究災害傷害保険
……「学費その他の納入金電信振込依頼書」（同上）
③ 一般社団法人津田塾大学同窓会費積立金
……「津田塾大学同窓会費積立金電信振込依頼書」（入学手続書類に同封）

2．大学に郵送するもの

入学手続締切日までに、下記の書類を本学入学手続係に郵送してください。
提出書類の用紙①から⑤は入学手続要項に綴じ込まれています。

① 新入生登録用紙
② 誓約書
③ 保証書
④ 住民基本台帳記載事項の証明願（書）
⑤ 納入金振込通知書（納入金振込証票（A）貼付用紙）

複数の学部・学科に合格した場合の手続

一般選抜において、入学手続または延納手続後に他学科（他学部を含む）に合格が決定した場合に限り、当初入学手続または延納手続をした学科から、入学する学科を変更することが可能です。学科変更を希望する場合は、変更先学科・方式の入学手続締切日16：00までに、本学入試課に電話（042-342-5120）にて申し出てください。

※入試課電話受付時間　9：00～11：15、12：15～16：00（平日のみ）

延納の場合の入学手続方法

【A方式・A方式（英語外部試験利用型）・B方式・C方式（前期）合格者のみ】

他大学を併願している場合は、各方式で指定された入学手続締切日までに入学申込金を振り込み、あわせて「『学費その他の納入金』延納願」（所定用紙）を提出することにより、学費・その他の納入金を延納することができます。その場合は、以下のとおり手続きしてください。

1．入学手続締切日までに、入学申込金を、最寄りの金融機関窓口から「電信扱」で振り込んでください。（振込用紙は合格通知書に添付されている「入学申込金電信振込依頼書」を使用してください。ATM、ネットバンキングおよびゆうちょ銀行からの振込はできません。）一旦納入された入学申込金はいかなる理由があっても返還しません。

2．入学手続締切日までに、「『学費その他の納入金』延納願」（入学手続要項に同封）に「入学申込金振込証票（A）」を貼付し、本学入学手続係に郵送してください。この時点では4．の①～⑤の書類は提出しないでください。「『学費その他の納入金』延納願」を期日までに提出していない場合は、入学申込金を納めても学費・その他の納入金を延納することはできません。

3．延納の場合の最終手続締切日までに、①学費・その他の納入金及び②津田塾大学同窓会費積立金を最寄りの金融機関窓口から「電信扱」で振り込んでください。（振込用紙は所定のものを使用してください。ATM、ネットバンキングおよびゆうちょ銀行からの振込はできません。）

① 授業料、施設設備費、学生教育研究災害傷害保険
……「学費その他の納入金電信振込依頼書」（合格通知書に添付）

② 一般社団法人津田塾大学同窓会費積立金
……「津田塾大学同窓会費積立金電信振込依頼書」（入学手続書類に同封）

4．延納の場合の最終手続締切日までに、下記の書類を本学入学手続係に郵送してください。提出書類の用紙①から⑤は入学手続要項に綴じ込まれています。

① 新入生登録用紙
② 誓約書
③ 保証書
④ 住民基本台帳記載事項の証明願（書）
⑤ 納入金振込通知書（納入金振込証票（A）貼付用紙）

入学手続に関する注意事項

1．入学手続締切日後の手続は、一切認められませんので、注意してください。

2．2027年3月31日（水）（郵送必着）までに所定用紙にて入学辞退の申し出があった場合には、納入された入学申込金以外の学費（授業料・施設設備費）・その他の納入金を返還します。窓口での受付は行いません。入学辞退届を提出した後の辞退取り消しは認めません。

入試成績の開示について

入学試験の成績（点数）を知りたい人は、次の要領で申し込んでください。（ただし、本学全試験不合格者に限ります。）

申込期間：2027年４月１日（木）～４月16日（金）［消印有効］

申 込 者：受験者本人に限ります。

申込方法：以下の２点を本学入試課へレターパックライトで郵送してください。

・成績開示申請書（本学所定用紙。2027年３月下旬より、本学公式Webサイトからダウンロード可能になります。https://www.tsuda.ac.jp/）

・返信用レターパックプラス（「お届け先」欄に受験者本人の住所、氏名、電話番号を明記し、品目に「書類」と記入のうえ、２つ折りにしたもの）

※Web出願時に登録した住所と返信用レターパックプラスに記載された受験者本人の住所が異なる場合、返信用レターパックプラスに記載する住所が正しいことを証明できる受験者本人の住民票を同封のうえ送付してください。

開示方法：受験者本人にレターパックプラスで送付します。（発送は2027年５月中旬頃に一斉に行います。）

受験票の見本【A方式・A方式(英語外部試験利用型)・B方式】

２０２７年度　津田塾大学　受験票

座席番号	KA0001
氏　名	ツダ　ハナコ 津田　花子
試験日	２月５日（金）
試験会場	小平キャンパス会場（東京都小平市）
学部学科方式・受験番号	学芸学部　英語英文学科　A方式　20001 学芸学部　多文化・国際協力学科　A方式　60001 学芸学部　英語英文学科　A方式（英語外部試験利用型）　22001 学芸学部　多文化・国際協力学科　A方式（英語外部試験利用型）　62001
選択科目	世界史
注意事項	・試験当日、この受験票を必ず持参してください。 ・受験票は試験日ごとに１枚発行されます。同一試験日において複数の学科・方式を併願している場合も、発行される受験票は同じ内容の１枚のみです。同一試験日に複数の学科・方式を併願している方は、「学部学科方式・受験番号」欄に、同一試験日に併願しているすべての学科・方式とその各受験番号が書かれていることを確認してください。 ・上記の記載内容を確認し、記載内容に間違いがあった場合は本学入試課に連絡してください。 ・受験にあたっては、入試要項で注意事項を確認しておいてください。 ・受験票には一切の書き込みを禁止します。 ・上記の試験会場以外では、いかなる理由があっても受験できません。

※下記点線より折り曲げ、試験中はこちらの面を上にして机上に掲示してください。

＜時間割＞
【A方式】
◆英語英文学科および多文化・国際協力学科（入室開始時刻 8:30）
10:00～11:20［国語］　13:00～14:00［選択科目］　14:40～16:20［英語］
◆数学科および情報科学科（入室開始時刻 8:30）
10:00～11:30［数学］　13:00～14:20［英語］
◆国際関係学科（入室開始時刻 8:30）
10:00～11:20［国語］　13:00～14:00［選択科目］　14:40～16:20［英語］
◆総合政策学科（入室開始時刻 8:30）
10:00～11:20［国語］　13:00～14:30［英語］
【A方式（英語外部試験利用型）】
◆英語英文学科および多文化・国際協力学科（入室開始時刻 8:30）
10:00～11:20［国語］　13:00～14:00［選択科目］
◆数学科および情報科学科（入室開始時刻 8:30）
10:00～11:30［数学］
◆国際関係学科（入室開始時刻 8:30）
10:00～11:20［国語］　13:00～14:00［選択科目］
◆総合政策学科（入室開始時刻 8:30）
10:00～11:20［国語］
【B方式】
◆国際関係学科および多文化・国際協力学科（入室開始時刻 8:30）
10:00～12:00［小論文］
◆英語英文学科（入室開始時刻 12:00）
13:30～15:30［英語］
◆数学科および情報科学科（入室開始時刻 12:00）
13:30～15:00［数学］

TSUDA UNIVERSITY

津田塾大学
〒187-8577　東京都小平市津田町２－１－１
ＴＥＬ：０４２－３４２－５１２０（入試課）

座席番号：試験当日に着席する席を指定する番号です。
解答用紙にはこちらの番号を記入します。

試験会場を確認してください。

受験番号：合格発表で使用される番号です。入学手続等にはこちらの番号を記入します。

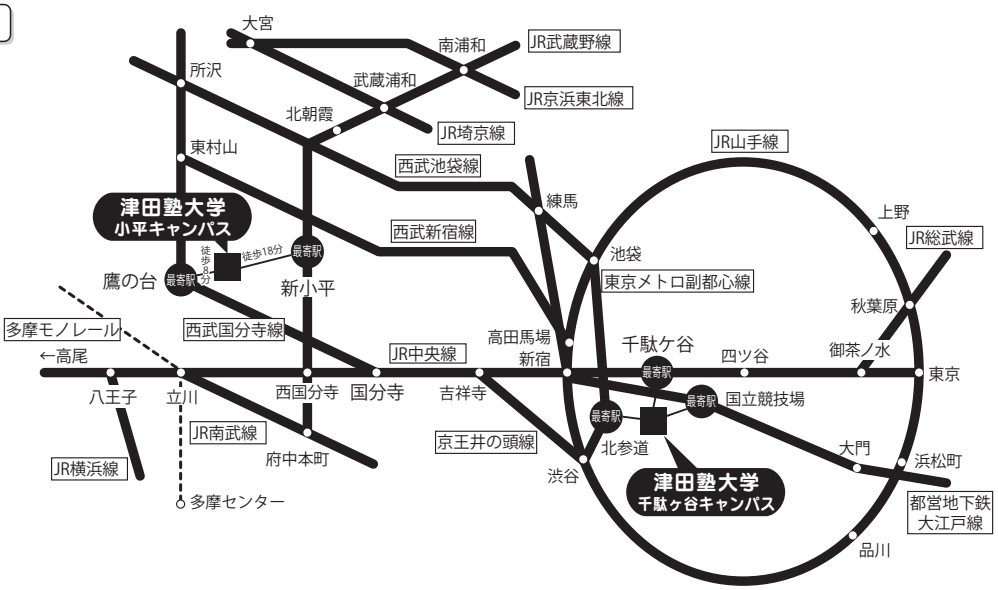
試験会場では、受験票を点線で折り、机上に置いてください。

英語英文学科、国際関係学科、多文化・国際協力学科のＡ方式およびＡ方式（英語外部試験利用型）受験者は、選択科目に間違いがないか確認してください。

試　験　会　場　案　内

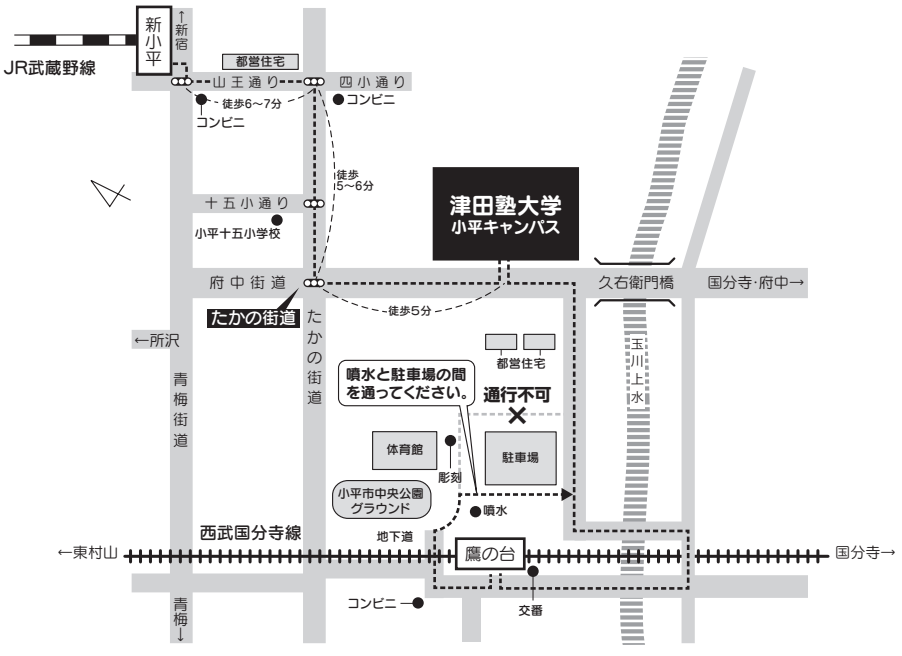
入学試験に関する問合せは本学入試課（TEL.042－342－5120）にお願いします。

交通案内



小平キャンパス会場（東京都小平市）　**津田塾大学小平キャンパス**　東京都小平市津田町2-1-1

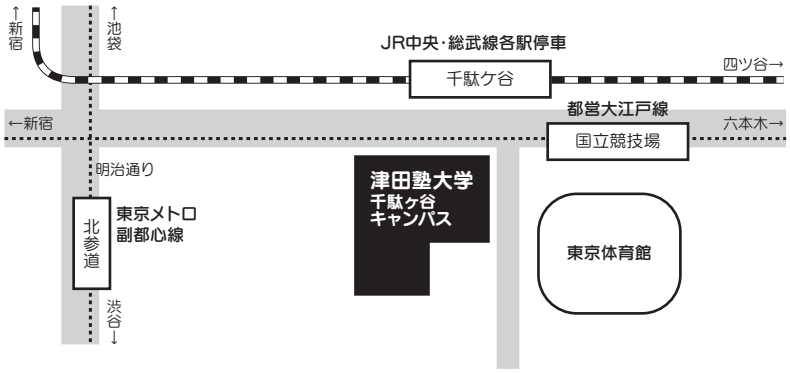
交通案内　＊JR中 央 線：国分寺駅で西武国分寺線に乗換え、鷹の台駅下車、徒歩約８分
（東京駅から小平キャンパスまで乗換え時間等を含め約65分）
＊西武新宿線：東村山駅で西武国分寺線に乗換え、鷹の台駅下車、徒歩約８分
（高田馬場駅から小平キャンパスまで乗換え時間等を含め約60分）
＊西武池袋線：所沢駅で西武新宿線に乗換え、次の東村山駅で西武国分寺線に乗換え、
鷹の台駅下車、徒歩約８分
（池袋駅から小平キャンパスまで乗換え時間等を含め約60分）
＊JR武蔵野線：新小平駅下車、徒歩約18分（武蔵浦和駅から小平キャンパスまで約45分）



千駄ヶ谷キャンパス会場（東京都渋谷区）

津田塾大学千駄ヶ谷キャンパス　東京都渋谷区千駄ヶ谷1-18-24

交通案内　＊JR中央・総武線：千駄ケ谷駅下車、徒歩約１分。
（新宿駅から千駄ヶ谷キャンパスまで約５分）
＊都営地下鉄大江戸線：国立競技場駅下車、Ａ４出口より徒歩約１分。
（六本木駅から千駄ヶ谷キャンパスまで約10分）
＊東京メトロ副都心線：北参道駅下車、徒歩約10分。
（渋谷駅から千駄ヶ谷キャンパスまで約15分）



※2027年度一般選抜は学外試験場では実施いたしません。

学費・その他の納入金

2027年度入学者の入学金・学費（授業料・施設設備費）・その他の納入金は下記のとおりです。

1．入学金・学費（授業料・施設設備費）

（単位：円）

学部・学科	入学手続時納入			10月中納入		初年度合計
(学芸) 英語英文学科 (学芸) 国際関係学科	入学金		200,000	―――		200,000
	授業料	前期分	412,500	後期分	412,500	825,000
	施設設備費	前期分	137,500	後期分	137,500	275,000
	計		750,000		550,000	1,300,000
(学芸) 多文化･国際協力学科	入学金		200,000	―――		200,000
	授業料	前期分	440,000	後期分	440,000	880,000
	施設設備費	前期分	154,000	後期分	154,000	308,000
	計		794,000		594,000	1,388,000
(学芸) 数学科	入学金		200,000	―――		200,000
	授業料	前期分	486,000	後期分	486,000	972,000
	施設設備費	前期分	164,000	後期分	164,000	328,000
	計		850,000		650,000	1,500,000
(学芸) 情報科学科	入学金		200,000	―――		200,000
	授業料	前期分	490,000	後期分	490,000	980,000
	施設設備費	前期分	165,500	後期分	165,500	331,000
	計		855,500		655,500	1,511,000
(総合) 総合政策学科	入学金		200,000	―――		200,000
	授業料	前期分	440,000	後期分	440,000	880,000
	施設設備費	前期分	154,000	後期分	154,000	308,000
	計		794,000		594,000	1,388,000

＊次年度以降の学費（授業料・施設設備費）については次のとおりです。

授業料は次年度から毎年度10,000円増の漸増方式を適用します。

英語英文学科、国際関係学科	2028年度	835,000円	2029年度	845,000円	2030年度	855,000円
多文化・国際協力学科	2028年度	890,000円	2029年度	900,000円	2030年度	910,000円
数学科	2028年度	982,000円	2029年度	992,000円	2030年度	1,002,000円
情報科学科	2028年度	990,000円	2029年度	1,000,000円	2030年度	1,010,000円
総合政策学科	2028年度	890,000円	2029年度	900,000円	2030年度	910,000円

施設設備費は次年度から毎年度3,000円増の漸増方式を適用します。

英語英文学科、国際関係学科	2028年度	278,000円	2029年度	281,000円	2030年度	284,000円
多文化・国際協力学科	2028年度	311,000円	2029年度	314,000円	2030年度	317,000円
数学科	2028年度	331,000円	2029年度	334,000円	2030年度	337,000円
情報科学科	2028年度	334,000円	2029年度	337,000円	2030年度	340,000円
総合政策学科	2028年度	311,000円	2029年度	314,000円	2030年度	317,000円

2．その他の納入金について

① 学生教育研究災害傷害保険

「学生教育研究災害傷害保険」（賠償責任保険付）は初年度のみ納入し、保険料は４年間を通じて4,010円です。校内や通学、また課外活動中の怪我、教育実習、正課のインターンシップやフィールドワーク中の賠償責任を補償範囲としており、全員加入を実施しています。なお、任意保険として「学研災付帯学生生活総合保険」もあります。

② 一般社団法人津田塾大学同窓会費積立金

「津田塾大学同窓会費積立金」は50,000円（終身会費）です。初年度のみ納入し、その利子は奨学金として運用されています。

＜③～⑥は、該当者のみ入学後にかかる費用となります。＞

③ 教育職員免許状取得を希望する場合（英語英文学科、国際関係学科、数学科、情報科学科の学生のみ対象）

介護等体験費用11,000円、教育実習費11,000円（参考：2026年度）

④ 日本語教員養成課程修了を希望する場合（学芸学部の学生のみ対象）

日本語教員養成課程登録料3,000円、日本語教育実習費22,000円（参考：2026年度）

⑤ 英語英文学科の異文化コミュニケーション専攻（異文化コミュニケーションコース、Japan Studies in Englishコース）においては、国内外での学修・異文化体験を推奨します。

その場合には、交通費、滞在費、保険料など、別途費用がかかりますが、すべて自己負担となります。

⑥ 多文化・国際協力学科に入学した場合

国内外で実施するフィールドワークの費用はすべて各自が負担します。費用は、滞在先、滞在期間によって異なります。国外でフィールドワークを行う場合には、交通費、滞在費の他、保険料も必要になります。なお、フィールドワークの場所（滞在先）については、指導教員と相談のうえ、学生の希望に沿って決めることになります。

3．授業を受講するためのパソコン環境について

【英語英文学科、国際関係学科、多文化・国際協力学科、数学科、情報科学科】

原則として、入学時に学修のためのノートパソコンが必要となります。指定された要件を満たすノートパソコンを各自でご用意ください。詳細は、合格者へお送りする入学手続要項でお知らせします。

【総合政策学科】

総合政策学科では、学修に必要なノートパソコンを全員必携としています。入学までに指定された仕様を満たすApple社のノートパソコンを各自でご用意ください。詳細は、合格者へお送りする入学手続要項でお知らせします。

参考：2026年度入学者向け推奨仕様

13インチ MacBook Air

・10コアCPU、10コアGPU、16コアNeural Engineを搭載したApple M4チップ
・16GBユニファイドメモリ
・512GB SSDストレージ

■推奨仕様を満たしているノートパソコンの例（2026年９月１日時点）

13インチMacBook Air（M5, 2026）

・10コアCPU、８コアGPU、16コアNeural Engineを搭載したApple M5チップ
・16GBユニファイドメモリ
・512GB SSDストレージ

※なお、いずれの学科への入学に際しましても、ご自身でパソコンを用意することが経済的に困難な場合はご相談ください。

4．高等教育の修学支援新制度（多子世帯支援・理工農系支援を含む）の対応について

本学は、文部科学省より「高等教育の修学支援新制度」の対象校として認定を受けております。また本学数学科並びに情報科学科は理工農学系学部・学科の対象機関として登録されております。

本学においては、入学金や授業料等は納付期限までに一旦納入していただきます。減免対象者は所定の手続きを経て、入学後に減免相当額を還付いたします。

個人情報の取り扱いについて

本学では、「個人情報の保護に関する法律」に基づき、個人情報の取り扱いには十分な配慮をしております。今回、出願及び入学手続にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は、入学試験実施（出願処理・試験実施）、合格発表、入学手続と、これらに付随する事項を行うためのみに利用します。なお、出願受付、受験票の発送、合格通知書の発送などの業務を個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結したうえで、外部の事業者に委託することがあります。

また、入学手続時にお知らせいただいた個人情報は「津田塾大学同窓会費積立金」に係る手続のため、一般社団法人津田塾大学同窓会に提供させていただきます。

トランスジェンダー学生(性自認による女性)の出願について

津田塾大学では、2025年４月に入学する学生が受験する入学試験より、女子大学で学ぶことを希望するトランスジェンダー学生（性自認による女性）にすべての学部、大学院研究科にて受験資格を認めることといたしました。

詳細については本学公式Webサイトをご確認ください。

本学公式Webサイト：https://www.tsuda.ac.jp/admissions/exam_transgender.html

問合せ先等

※電話及びメールによる問合せは、志願者本人が行ってください。

内　　容	問合せ先	電話番号	受付時間
インターネット出願の操作方法・支払方法に関すること	インターネット（Web）出願ヘルプデスク	03-6634-6494	10：00～18：00 （土・日・祝も受付） 問合せ受付期間は出願期間に準じます。 ※年末年始（2026年12月30日～2027年１月３日）は受け付けていません。
入学試験要項や入試制度などに関すること	入試課	042-342-5120	［午前］　9：00～11：15 ［午後］　12：15～16：00 （土・日・祝日を除く） ※入学試験日当日は、午前8：30から受け付けております。 ※12月25日および年末年始（2026年12月29日～2027年１月４日）は受け付けていません。
その他問合せ	経営企画課	042-342-5113	［午前］　9：00～11：15 ［午後］　12：15～16：00 （土・日・祝日を除く） ※年末年始（2026年12月29日～2027年１月４日）は受け付けていません。

メールによる問合せ

メールでの問合せは、内容をできるだけ具体的に記載してください。

入試課　　nyushi@tsuda.ac.jp　（入学試験に関すること）
経営企画課　kouhou@tsuda.ac.jp（その他問合せ）

志願者数等の出願状況

2027年１月８日（金）より、本学公式Webサイト https://www.tsuda.ac.jp/ で公表します。
志願者数が確定するまで、随時更新する予定です。

津　田　塾　大　学

〒187-8577　東京都小平市津田町2-1-1
入試課　TEL. 042-342-5120
URL https://www.tsuda.ac.jp/（PC･スマートフォン）